



## 短期入所 利用案内

### 目的

スタッフによる食事、排泄、入浴等の日常生活上の支援や健康管理等、安心・安全な生活を送れるよう支援いたします。また、ご自宅を離れた生活体験や自立に向けた経験の場所としてご利用いただけます。一人暮らしなどで一時的に支援を必要とする方、ご家族が冠婚葬祭や旅行、病気、あるいは休養を必要とする場合などもご利用ください。

### 対象となる方

学齢期を除く、受給者証をお持ちの心身に障害のある、18歳以上の方。

※高校を卒業した後に初めて迎える4月1日より又は、18歳の誕生日を迎えた翌日以降、最初の4月1日より利用可能

定員 : 4名

### 予約について

・利用する日の前々月(2か月前)の1日《午前9:00》～10日《17:00》までに電話・FAXにて受付します。(10日が土日、祝日を挟む場合、前日の平日が締切となります)

・利用日の決定につきましては調整の上、前々月の20日～25日までに利用決定された方のみ連絡致します。その後キャンセルで空きが出た場合、調整の上ご連絡させて頂く事もあります。

・申し込みの際は『利用希望申込書』をFAXしてください。電話の方は利用希望申込書に沿って必要な事項をお伝えください。

※ ◆利用の決定につきましては、早く連絡頂いた方を優先するのではなく、調整とさせていただきます。

◆利用が決まった方のみ25日までに通知させていただきます。

◆直接確認したい場合は25日前後に電話を下されば、お答えします。

◆初めての利用は体験宿泊となりますが、通常の予約手順と同じになります。

### 送迎について

送迎サービスは行っておりません。

(日中に生活介護を利用される方につきましては、生活介護の送迎サービスを利用することができます)

### 食事について

- ・食事は、ご利用者の状態に合わせた食事(常食、一口大、刻み、極刻み、ミキサー食、ソフト食※ソフト食は別途料金がかかります)のご提供と必要に応じ介助を行います。
- ・食事提供時間は朝7:00 昼12:00 夕18:00となります。
- ・希望により、夕食の増量、おやつ、夜食の提供ができます。希望した場合1日のカロリー1800cal～2200calを超え、夜食についてはアレルギーに配慮した提供が出来ません。
- ・基本的に施設で提供する食事以外の持ち込みは禁止とさせていただきます。個別に対応が必要な場合はご相談ください。

・飲み物の持ち込みは可能ですが、口が開いている物、乳製品等常温（冷蔵を必要とする）で保管すると痛むものの持ち込みはご遠慮ください。

※サプリメントなどの栄養補助食品はご本人が管理できる方のみ持ち込み可能ですが、必ず事前に申告をお願いします。

#### 入浴・排泄援助について

- ・オムツ交換・トイレ誘導とご利用者の状態に合わせて行います。
- ・入浴は、ご利用者の状態に応じて一般浴または機械浴での入浴となります。季節に合わせ、柚子湯、菖蒲湯なども楽しんでいただきます。
- ・原則7日間連泊した場合、3回のシャワー浴又は入浴を実施させていただきます。（その他ご相談に応じます）
- ・入浴の実施にあたりバイタル測定（血圧、体温、脈拍、血中酸素濃度）を実施しますが、測定し数値が平均【成人：血圧110～130/60～80 脈拍60～80 体温37.5以上 血中酸素濃度94%以下／65歳以上：血圧110～140/60～90 脈拍60～100 体温37.5℃以上 血中酸素濃度94%以下】より上下した場合、又は体調の変化が見られた場合は施設の判断により中止させていただく場合がありますのでご了承下さい。日常的に上記の範囲を上下する場合は主治医による指示書が必要になります。

#### 生活相談

- ・各種相談に応じ、生活全般に関するアドバイスをいたします。

#### 受け入れできない方

- ・常時治療、24時間看護が必要な方
- ・他利用者に暴力、暴言等の危険行為や迷惑をかける恐れのある方(応相談)
- ・感染症で施設看護師が利用不可と判断した方
- ・受入れ時の健康状態が悪いと施設看護師、主治医、嘱託医が判断した時（発熱、風邪症状、嘔吐、下痢等）

※体調不良時は事前にご連絡、ご相談下さい。

#### 休業日

平成30年9月まで土曜日・日曜日・年末年始12/29～1/3

平成30年10月1日より12月29日～1月3日(6日間)

(但し、施設設備の点検や工事、運営上体制が整わない場合、年末年始以外に短期入所を臨時休業する場合があります。ご予約の際ご確認ください。)

#### 入・退所時間

入所：10：00から17：00

退所：9：30まで

事情がある場合は相談に応じます。

#### ご利用時のお願い

- ・ご利用中に受診が必要になった場合には、原則ご家族付き添いのもと医療機関へ受診して頂きますので、ご了承下さい。（病院への送迎はご相談下さい。）
- ・ご利用中に著しい体調の変化や、治療を要する状態になった場合は、連絡させていただきますので、ご家族等でお迎えをお願いします。

利用料金について

利用者負担とするもの	負担額	備考	
食費	朝食	260 円	※給食を提供しない場合でもお茶等の提供があれば、7 時 12 時 18 時にそれぞれ 25 円負担頂きます。
	昼食	370 円	
	夕食	370 円	
	※食事の増量を希望される方は、夕食のみ対応、ご飯 300 g 以上 100 円、主菜倍量 200 円、副菜倍量(1 品につき)50 円がそれぞれかかります。		
	おやつ	100 円	15:30~16:30 の間に提供 (必要がある場合のみ)
夜食	200 円	18:30 以降、提供。【パン、スープ】(必要がある場合のみ)	
キャンセル料	上記食費に準ずる	サービスの利用取り消しおよび食事のキャンセルをする場合は下記の時間までに申し出がない場合全額キャンセル料が発生します。 朝食： 前日の 15:00 まで 昼食・おやつ： 当日の 9:30 まで 夕食・夜食： 当日の 15:00 まで	
寝具使用料 (布団、掛布団、シーツ、枕等一式)	1 日あたり 130 円		
日常用品費	1 日あたり 260 円	水光熱費(入浴にかかる分を除く)、トイレトペーパー、ティッシュ、洗濯洗剤、ビニール袋等日常生活にかかる費用	
特別な活動費	実費	個別性の高い物品を使用した活動等を選択された場合、必要に応じて材料費等を負担していただく場合があります。	
個別外出等	実費	外出の参加費用(交通費、駐車料金、外食費、入園料等) は実費で負担していただきます。 ※付き添い職員にかかる費用についても負担していただく場合があります。 ※ご利用者本人の現金管理が難しい場合及び、実費当日支払いが難しい場合は、利用料と合わせて請求します。	

入浴費	430 円／1 回	水光熱費の他、シャンプー、リンス、洗顔フォーム、バスタオルが含まれています。 430 円 / 1 回
その他日常生活において通常必要となるものに係る費用	実費	ご利用者の負担が適当と認められるものの実費がかかります。

必要最低 1 泊・・・食事 1000 円 寝具 130 円 光熱費 260 円 入浴 430 円＝1820 円

利用料金・費用は、1 ヶ月ごとに計算し請求いたします。翌月の 15 日までに請求書を発送しますので、お知らせいただいたご利用者個人の口座から、翌月 27 日に自動引き落としとさせていただきます。利用者の都合で引き落としができなかった場合、施設に来所頂き、現金でのお支払をお願いします。口座の手続きが、完了するまで最終日に現金で徴収します。

#### サービス利用の取り消し（キャンセル）について

契約後、初めての宿泊利用は体験入所とさせていただきます。体験入所後、たじま施設利用調整委員会での検討により、体制上受け入れが難しいと判断した場合、事業所からの契約解約申出書により、契約を解約させて頂く事があります。

#### 持ち物について

衣類	2 泊以上 ・ 普段着 3 セット(下着・靴下等含む) ・ パジャマ ※乾燥機を使用しますので綿製品等の縮みにくいものをお願い致します。乾燥機をかけて衣類が損傷した場合でも責任を負いかねます。 乾燥機を使用したくない場合は連絡帳に記載下さい。その場合、混合しないよう、こちらでは洗濯を致しません。
洗面用具	・ 歯ブラシ ・ 髭剃り(電気カミソリ以外は職員による介助はできません) ・ くし・フェイスタオル
自助具(必要に応じ)	・ 介助スプーン ・ エプロン ・ 補装具 ・ 入れ歯
趣向物品	・ 絵本、おもちゃ、DVD、興味があるもの、日常的に使用しているもの等
受給者証、保険証、印	・ 保険証・医療証(コピー可)、印鑑、受給者証、受給者手帳 <b>薬 と 《 予備薬 1 回分ではなく 1 日分》</b>
<b>薬の説明書</b>	<b>最新の説明書を毎回必ずお持ちください。</b>
連絡帳	ご家庭での様子や、体調面、要望等を記載し、お持ちください。
お小遣い	外出の際、飲み物等購入することがありますので、利用される日数を考慮してお持ち下さい。必要がない方は、お持ち頂かなくても大丈夫です。

※持ち物すべてに、お名前の記入をお願いします。記入のないものはご家庭に確認させて頂かず、こちらで記載させて頂きますのでご了承ください。また、紛失などの責任を負いかねます。

※金品、貴重品、故障したら困るものはお持ちにならないようお願い致します。パソコンタブレット、ゲーム機、等の持ち込みは可能ですが、故障・紛失等の責任を負いかねますのでご承知ください。

お薬、医療用具について

処方された薬以外（市販薬等）の施設内での使用、服用、施設による服薬管理は原則としてお断りしています。化粧水・ハンドクリームなどは利用できます。

看護師、職員による服薬支援（目薬、塗り薬含む）が必要な方は、毎回かならず最新の処方薬の説明書をご持参下さい。

原則、家庭の判断で説明書に記載されている内容の変更はお受けできません。

（時間指定がある場合、調整が認められている場合はその旨を記載してもらいます。）

【例】排便の調整でラキソベロンなど下剤が処方されている場合など、〇滴～〇滴と予め薬の説明書に記載をお願いして下さい。もしくは、薬手帳に主治医からの直筆で記載、印をお願いして下さい。

【例】眠剤・・・1錠～2錠 の記載がある場合、家庭から1～2錠の指定を手書きで説明書に記載して頂ければ可能です。

その他、主治医より、状況・状態による変更が認められている場合は、薬手帳又は書面にその旨を記載、押印をお願いして下さい。

薬を忘れた場合は、服薬支援を行うことはできません。薬を忘れた場合は届けて頂くか、忘れた薬を省いた服薬支援となります。

定期薬以外のでんかんの坐薬等、頓服薬等、及び浣腸、特定の医療行為については主治医からの指示書が必要となります。

病院や薬局でお薬をもらう場合、間違いなく内服するために分包（薬を1回に服用する分を小分けすること）してほしい、と薬剤師をお願いして下さい。

※既に薬が処方されており、分包してもらえなかった場合、ご家族の皆様分包のご協力をお願いいたします。その際は、次のようお願いいたします。

◎5cm程度の透明な市販の袋(100円ショップなどで販売されています)をご用意いただき、氏名と内服する時間帯を記入して下さい。

（※氏名は、同姓同名の間違いを防ぐために、フルネームでご記入ください。時間帯は、“朝”、“昼”、“夕”、“寝る前”等記入して下さい。なお、日付は記入しないで下さい。）

◎氏名と内服時間帯を記入した袋に、それぞれの時間に服用するお薬をひとつの袋に一回分となるように入れてください。※上記のように分包した薬を、朝「食前・食後」、夕「食前・食後」寝る前、予備とそれぞれに分けて袋に入れてお持ちください。薬の包装から出さず袋に入れてください。

## 1 日の過ごし方

たじま短期入所をご利用の際の過ごし方の例になります。チェックインのお時間や、個別の対応の有無などで多少異なることがあります。職員は日中（9:30～17:00）が利用者人数に合わせて1人か2人配置、夜間帯（17:00～9:30）が2人配置となります。（日中、夜間ともに職員が常駐します。）

時間	夜間帯	時間	昼間
16:00	バイタルチェック	10:00～	チェックイン
17:00	入浴①	10:15	水分補給、バイタルチェック
17:30	食事準備	10:30	荷物チェック
18:00	夕食支援、口腔ケア	11:45	午前活動 ※室内活動が主
19:00	食事片づけ・余暇活動	11:55	午前活動終了
19:30	入浴②	12:00	食事準備、昼食支援
21:00	着替え 各部屋、就寝等	13:30	口腔ケア
22:00	消灯	15:00	午後活動 ※外出支援が主
6:30	起床、着替え	16:00	おやつ
7:00	食事準備・バイタルチェック	16:30	余暇活動 バイタルチェック
7:30	朝食支援、口腔ケア		
8:00	食事片づけ		
8:30	帰宅準備		
9:00	帰宅開始		
9:30	チェックアウト		

午前活動、午後活動および余暇活動は、→右側のページの図のようにご利用者自身で選択して行っていただけるように様々な活動内容を準備しています。

（ご利用人数や天候など、状況によっては実施が難しい内容もございます。）

<<以下の内容については、無料で使用することができます。>>

- ・ CD プレイヤー
- ・ DVD プレイヤー
- ・ 居室貸出用 TV
- ・ ゲーム機(Wii)
- ・ iPad mini
- ・ 各種ボードゲーム
- ・ パズル
- ・ 折り紙、製作活動の材料 等

無料の Wi-Fi の環境もあり、貸し出しの iPad mini や家庭から持参したタブレット等でインターネットを楽しむことも出来ます。（操作、設定等については職員がお手伝いしますので、お申し出ください。）